

次のA～Dの文を読み、下の問(問1～10)に答えよ。

A．北条時頼は、御家人たちの訴訟に公平・迅速に対応するため、新たに[1]を設置し、幕政の充実に努めた。一方では、[イ]元年、有力者の一人である(a)三浦泰村を滅ぼし、北条氏独裁体制の強化を図っている。

B．北条貞時は、[ロ]の徳政令を発令したが、これは(b)窮乏した御家人たちを救う対策であった。一方で、有力御家人の安達泰盛を討った内管領の[2]を滅ぼして幕府の実権を握り、得宗専制政治を行うようになった。

C．北条泰時は、[ハ]式目[3]カ条を制定し、御家人たちに提示した。これは最初の武家法で、御家人の権利と義務、所領関係の規定を、主な内容としている。ただ、朝廷の支配下にあるところでは、相変わらず(c)公家法が効力を持っていた。

D．北条時宗は、[4]の朝貢の要求を退けたため、[ニ]の役が勃発する。この時は、暴風雨のため[4]軍は撤退したが、その後、幕府は異国警固番役を整備・強化する。(d)これには、主として九州に所領を持つ御家人が動員されていた。

問1 空欄[1]に入れる役職名として最も適当なものはどれか。次の～のうち一つをマークせよ。

連署 評定 引付 執権

問2 空欄[2]に入れる人名として最も適当なものはどれか。次の～のうち一つをマークせよ。

長崎高資 平頼綱 長崎高綱 平忠度

問3 空欄[3]に入れる数字として最も適当なものはどれか。次の～のうち一つをマークせよ。

50 51 52 53

問4 空欄[4]に入れる国名として最も適当なものはどれか。次の～のうち一つをマークせよ。

明 宋 金 元

問5 空欄[イ]・[ロ]・[ハ]・[ニ]には各々元号が入る。その組み合わせとして最も適当なものはどれか。次の～のうち一つをマークせよ。

[イ]=宝治 [ロ]=永仁 [ハ]=貞永 [ニ]=文永

[イ]=永仁 [ロ]=貞永 [ハ]=文永 [ニ]=宝治

[イ]=宝治 [ロ]=文永 [ハ]=貞永 [ニ]=永仁

[イ]=文永 [ロ]=宝治 [ハ]=永仁 [ニ]=貞永

問6 下線部(a)についての文として最も適当なものはどれか。次の～のうち一つをマークせよ。

皇族将軍が迎えられるようになるのはこれ以後のことである。

梶原景時が滅ぼされたのはこれ以後のことである。

藤原将軍が迎えられるようになるのはこれ以後のことである。

和田義盛が滅ぼされたのはこれ以後のことである。

問7 下線部(b)についての文として適当でないものはどれか。次の～のうち一つをマークせよ。

分割相続の繰り返しによる所領の細分化が原因の一つである。

貨幣経済に巻き込まれたことが原因の一つである。

守護のなかには彼らを支配下に入れ、勢力を拡大する者も現れた。

所領を質入れすることはあったが、売却する者は無かった。

問8 下線部(c)についての文として適当でないものはどれか。次の～のうち一つをマーク

せよ。

実朝死後の将軍は彼らのなかから迎えられ、摂家将軍とも呼ばれた。

『愚管抄』の著者慈円は、元来彼らと同じ出自である。

浄土宗は彼らにも受け入れられたが、それは開祖法然が彼らと同じ出自だったからである。

日野資朝は、彼らのなかでは討幕運動の有力メンバーであったが、元弘の変で殺された。

問9 下線部(d)についての文として最も適当なものはどれか。次の ~ のうち一つをマークせよ。

その後の戦闘の際御家人は大きな犠牲を余儀なくされたが、幕府はこれに十分な恩賞を与えることができなかった。

博多湾ぞいに防塁が築かれたが、その作業も専ら御家人の手により行なわれた。

この任務は、弘安の役後、危機は去ったとして軽減された。

外国の侵攻に備え、九州の防備が固められたのは、日本史上この時が初めてである。

問10 文A～Dを年代の早い順に並べた場合、最も適当なものはどれか。次の ~ のうち一つをマークせよ。

C D A B A C B D

C A D B A D B C

[解答]

問1 . 問2 . 問3 . 問4 . 問5 . 問6 . 問7 .

問8 . 問9 . 問10 .